

令和7年度　こども園評価表

（ 中間・最終 ）

R7.4.1現在

竹原市立たけのこども園

基本理念及び教育・保育方針	「生きる力」を育成するために調和的な成長を図り、保護者や地域の期待に応える。	教育・保育目標	夢をもち　心豊かにたくましく生きる子供の育成	めざす子供像	げんきな子　やさしい子　がんばる子
---------------	--	---------	------------------------	--------	-------------------

評価計画					自己評価				こども園関係者評価			改善方策		
	中期経営目標	短期経営目標	目標達成のための方策	目標値	担当	10月	2月	評価	結果と課題の分析	評価			コメント	改善方策
						達成値	達成値			イ	ロ	ハ		
信頼される園	地域・保護者に信頼され貢献する園になる。	園の方針、教育・保育内容を保護者に周知し、理解を図る。	①各クラスで日ごろの保育の様子などを学期に1回以上掲示する。	100%	主任									
			②子育て支援活動を学期に3回以上実施する。	100%										
			③教育及び保育並びに子育て支援事業について自己評価を年2回実施する。	100%										
幼保小連携	こども園から小学校への円滑な接続を図る。	相互の教育・保育内容や児童・園児の様子を連携し、理解を図る。	①アプローチカリキュラムの改善のため、園内委員会を立ち上げ、年間を通して改善に取り組む。	100%	主任									
			②小学校・小学生との交流を年3回以上実施する。	100%										
げんきな子	成長する喜びや健康への関心を高める。	健全な体の育成のための食育を推進する。 健康な体づくりを推進する。	①栄養士による食育指導を学期に1回以上実施する。	100%	主任									
			②学期に1回、運動遊び月間をもうける。(5月、9月、1月)	100%										
がんばる子	最後まであきらめない力を、年齢に応じて育む。	自己選択、目標の意識化、振り返りの場のある保育を実施する。	①週日案に記入した園児の姿をもとに年10回カンファレンスを行い、園児の育ちや援助の方向性について共有する。	100%	主任									
			②自己選択ができる活動の場を用意し、自己選択に視点を絞っての振り返りを週1回以上する。	100%										
やさしい子	互いの気持ちや考えを伝え合ったり折り合いをつけたりして、よい関係をつくっていく。	関わり合う気持ちを育てる。	①学期に1回以上異年齢児交流をする。	100%	主任									
			②絵本や紙芝居の読み聞かせを、週4日以上する。	100%										

【園関係者評価】

イ: 自己評価は適正である。
ロ: 自己評価は適正でない。
ハ: 分からない。